

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年9月30日(2021.9.30)

【公開番号】特開2021-49190(P2021-49190A)

【公開日】令和3年4月1日(2021.4.1)

【年通号数】公開・登録公報2021-016

【出願番号】特願2019-174412(P2019-174412)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 5 0

A 6 3 F 5/04 6 0 5 B

【手続補正書】

【提出日】令和3年8月18日(2021.8.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

特別の条件が成立した場合に、遊技者に有利な特典を付与するか否かを決定可能な特典付与手段と、

前記特典の付与期待度を上昇させることができ可能な権利を付与可能な権利付与手段と、

前記特典付与手段により前記特典を付与するか否かの決定が行われた場合に、前兆期間を設定可能な前兆期間設定手段と、

種々の演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、

前記演出実行手段は、

前記権利付与手段により前記権利が付与された場合、前記権利の付与を示唆する付与演出を実行することが可能であり、

前記前兆期間において、態様の異なる複数種類の前兆演出を順次実行することが可能であり、

前記前兆期間において前記付与演出が実行されている場合、複数種類の前記前兆演出のうちいずれかを変化させることができあり、

前記前兆演出が特定のタイミングで変化した場合は前記特典が付与される旨が確定することを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記権利付与手段は、前記特典が付与されることが確定している所定期間ににおいても前記権利を付与することが可能であり、

前記権利を保持した状況で前記特典が付与される場合は、前記権利を保持していない状況で前記特典が付与される場合に比べて有利度合いの高い前記特典が付与されやすいことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

従来の遊技機において、所定の遊技周期（例えば、100ゲーム）ごとに特典（例えば、A T）の付与期待度（例えば、特典が付与されるまでの規定ゲーム数の振り分け率）を定めるゲーム数テーブルを用いて状態管理を行うようにしたものが知られている（例えば、特許文献1参照）。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【特許文献1】特開2017-000355号公報

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、特典の付与期待度に関する変化のバリエーションを多彩なものとし、さらに特典付与の態様についても多彩なものとすることで遊技の興趣を高めることを目的とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

特別の条件が成立した場合に、遊技者に有利な特典を付与するか否かを決定可能な特典付与手段（例えば、A T 抽籤を行うメインCPU101）と、

前記特典の付与期待度を上昇させることができ可能な権利を付与可能な権利付与手段（例えば、上昇権利抽籤を行うメインCPU101）と、

前記特典付与手段により前記特典を付与するか否かの決定が行われた場合に、前兆期間を設定可能な前兆期間設定手段（例えば、前兆遊技数の設定を行うメインCPU101）と、

種々の演出を実行可能な演出実行手段（例えば、表示装置11）と、を備え、前記演出実行手段は、

前記権利付与手段により前記権利が付与された場合、前記権利の付与を示唆する付与演出を実行することが可能であり、

前記前兆期間において、態様の異なる複数種類の前兆演出を順次実行することが可能であり、

前記前兆期間において前記付与演出が実行されている場合、複数種類の前記前兆演出のうちいずれかを変化させることが可能であり、

前記前兆演出が特定のタイミングで変化した場合は前記特典が付与される旨が確定することを特徴とする遊技機。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

前記権利付与手段は、前記特典が付与されることが確定している所定期間においても前記権利を付与することが可能であり、

前記権利を保持した状況で前記特典が付与される場合は、前記権利を保持していない状況で前記特典が付与される場合に比べて有利度合いの高い前記特典が付与されやすいことを特徴とする上記に記載の遊技機。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

上記構成の遊技機によれば、特典の付与期待度に関する変化のバリエーションを多彩なものとし、さらに特典付与の態様についても多彩なものとすることで遊技の興奮を高めることができる。